

県道桐生伊勢崎線(阿左美大原工区) 政策3 多様な移動手段の確保
 現道拡幅事業 施策2: 自動車交通網の整備

事業概要

- 所在地: みどり市笠懸町阿左美 ~ 太田市大原町
- 路線名: 主要地方道 桐生伊勢崎線
- 事業内容: 道路拡幅 延長 3,200m 幅員 22.75~25.00m
- 全体事業費: 約70億円
- 事業期間: 平成26年度~令和6年度(11年間)
- 現在の交通量(H27): 17,121台/日(自動車)
: 96人/12時間(歩行者)
- 計画交通量(R12): 24,800台/日(自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・物流の効率化を図るため

道路を
拡幅します



- ・渋滞して不便なので、早く整備して地域間の連携を強化してほしい。(地域住民)
- ・歩行者自転車安全に通行できる道路にして、児童や学生の安全を確保してほしい。(学校関係者)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
移動時間 (桐生市役所~太田藪塚IC)	約22分	約18分(4分短縮)
大原上交差点の渋滞長	360m	0m(360m短縮)

実施前

- ◆道路幅が狭く、交通量が多いため、渋滞が発生し、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

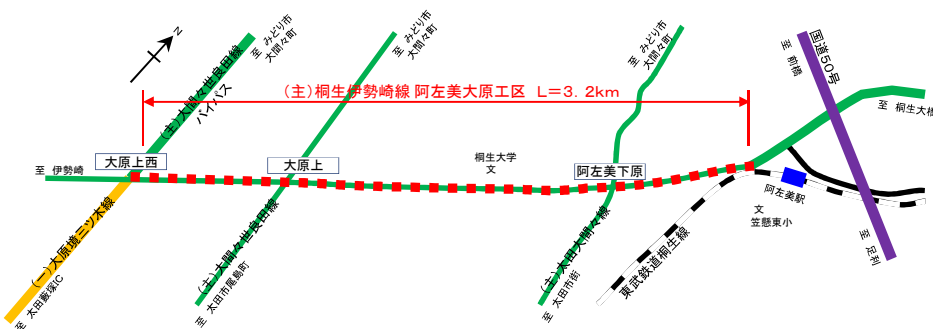
実施後

- ◆片側2車線、両側で4車線に道路を拡げることによって、円滑な通行空間を確保します。



完成後(イメージ)

事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

用地の取得が完了した箇所から順次道路改良工事を進めています。
 令和4年度は継続して用地取得を進めるとともに、道路改良工事を実施します。



太田市みどり市境界付近

事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了